

景観まちづくり学習助成事業実施校 学校名：東京都台東区立忍岡小学校

① 学習指導案 3年生

プログラム	No.11「地域プランナーになろう」
単元名 (全25時間)	「上野公園へGO!!」地域のよさを見つける第一歩入門編。 25時間
学習のねらい	自分の生活や身近な地域における町づくりや地域活性化のために取り組んでいる人々や組織について追究し、地域の人々がつながり、支え合って暮らすことの意義と難しさや町づくりや地域活性化に取り組んでいる人々や組織とその思いを理解し、地域の一員として、町づくりや地域活性化にかかわろうとする。
学習内容	1 上野公園を見に行く。 2 上野公園の観光スポットについて調べる。 3 上野公園の魅力をワードでパンフレットにまとめる。 4 上野公園の魅力をパンフレットを基にして発表する。
参考資料	上野公園ホームページ
準備品	タブレット A4紙
実施場所等	東京都立上野恩賜公園

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
2	・上野公園につて調べよう。1 上野公園にはどんなものがあるのか思い出しながら発表する。	・上野公園にはどんなものがあるのか問いかける。	・自分の生活や身近な地域には それぞれのよさや特徴、面白さや豊かさなどがあることに気付く。 ・身近な地域のことから課題を見つけている。
2	・上野公園へいこう1 実際に上野公園にはどんなものがあるのか見に行く。 学区域にあるにもかかわらず、まだまだ自分の知らない施設や遺構があることを知る ・気づいたことや興味を持ったことや物をタブレットに記録したりメモを取ったりする	・引率 ・児童から出なかった場所にも連れていき新たな発見を提供する。 公園内の施設には施設の説明書きがあるので必ずそれを読み聞かせる。	・目的に応じて手段を選択し情報を収集・蓄積する。 ・事実を捉えるために、比較する、分類する、関連付けるなどしながら情報を整理・分析する。 ・身近な地域に自ら進んで関わろうとしている。
2	・上野公園につて調べよう。2 今まで知らなくて新たに知ったもの気づいたものやことについて発表する。	・上野公園にはどんなものがあったのか？また今まで知らなくて新たに知ったもの気づいたものやことについて問いかける。	・自分の生活や身近な地域には それぞれのよさや特徴、面白さや豊かさなどがあることに気付く。 ・自他の意見や考えの違いに気付き、それを受け入れようとする。
2	・上野公園へいこう2	・引率	

	上野公園へいこう1で興味を持った施設や遺構をあらためて訪れ調べる。 説明書きをタブレットで撮影したり、外形等も撮影したりして記録する。	・安全に留意しながら児童の活動を見守る。	・目的に応じて手段を選択し情報を収集・蓄積する。 ・身近な地域に自ら進んで関わろうとしている。
2	・上野公園について調べよう3 インターネットや図書室の書籍から自分が興味を持った施設や遺構について調べる。	・説明書きなどを基にして関連施設や資料の検索の仕方に支援する	・事実を捉えるために、比較する、分類する、関連付けるなどしながら情報を整理・分析する。 ・身近な地域に自ら進んで関わろうとしている。
2	・自分が興味を持った施設や遺構への訪問計画を立てる。	・訪問する際の決まりや注意事項を指導する。また、園内の施設は基本的に無料であることや学習内容と意図の説明を保護者へ連絡し理解を得るようにする。	・目的に応じて手段を選択し情報を収集・蓄積する。
4	・上野公園へ行こう3 それぞれが、自分が興味を持った施設や遺構を訪れ、分かったことや気づいたことを記録する。		・目的に応じて手段を選択し情報を収集・蓄積する。 ・身近な地域に自ら進んで関わろうとしている。
7	・上野公園のパンフレットをつくろう！ 様々な方法で集めた情報を取捨選択して一枚の紙にまとめる。	・データの取り入れ方、説明文の入れ方などを指導。 ・説明文の添削	・自分の伝えたいことを明確にし、方法を工夫しながらまとめ・表現する。
2	・発表 まとめたものを基に発表する他の児童の発表を聞く。	・進行	・自分の伝えたいことを明確にし、方法を工夫しながらまとめ・表現する。 ・自他の意見や考えの違いに気づき、それを受け入れようとする。 ・身近な地域に自ら進んで関わろうとしている。

<留意点>

- ・3年生ということを考慮して、パンフという形をとるが、文章量などは児童の負担にならない程度に留める。
- ・あくまで、初めての総合的な学習ということで活動そのものを楽しめるようにする。

学習指導案 4年生

プログラム	No.11「地域プランナーになろう」
単元名 (全25時間)	「しのいけウオッチング！」地域の自然に目を向けよう！ 25時間
学習のねらい	地域の自然環境とそこに起きている環境問題について追求し、地域の自然の存在とそのよさ、環境問題と自分たちの生活とのかかわりについて理解し、環境の保全と持続可能な社会の創造のための取組を考えようとする。 (環境)
学習内容	学校の周りの自然環境を調べる活動を通して、地域の自然の存在とそのよさ、環境問題と自分たちの生活との関わりについて理解し、自分にできることを考えようとする。 ○不忍池にはどんな植物や動物がいるのか考える。 ○不忍池の植物や動物について詳しく調べる。 ○不忍池の自然を紹介する。
参考資料 準備品 実施場所等	東京都立上野恩賜公園 不忍池

学習の流れ

別紙①

学習指導案 5年生

プログラム	No.11「地域プランナーになろう」
単元名 (全 時間)	「上野公園へGO!2」地域のよさをより深く」感じよう。 上野恩賜公園開園150周年事業と提携して。 40時間
学習のねらい	上野恩賜公園開園150周年にちなんで東京都東部公園事務所より絵画制作の依頼があったことから上野公園のことについてもっと詳しく知るために様々な角度から調べ、上野公園のプロになることを目指した。
学習内容	3年生では「上野へGo!1」で上野公園の施設や遺構について学習して、4年生では不忍池の自然について学習した。5年生では学習をより深めるために「人」にフォーカスして上野公園を調べた。また、学区域内にある世界遺産「国立西洋美術館」が世界遺産になった理由を探ることの二つのテーマで学習を進めた。
参考資料 準備品 実施場所等	東京国立博物館蔵 「洛中洛外図 舟木本」 段ボール製の屏風、アクリル絵の具、筆 上野公園 国立西洋美術館 等学区域内施設

時間	学習活動	教師の指導	評価
2	<ul style="list-style-type: none"> ・上野公園にはどんな人が集まってくるのか思い出しながら発表する。 ・上野公園にいる人のポーズをとってクロッキーをする。5分 	<ul style="list-style-type: none"> ・上野公園にはどんな人がいるのか問いかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活や身近な地域には それぞれのよさや特徴、面白さや豊かさなどがあることに気付く。 ・身近な地域のことから課題を見付けている。 ・建物や施設だけでなくそこに集う人についても考えることから多様な見方ができるようにする。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・上野公園へいこう1 <p>実際に上野公園にはどんな人がいるのか見に行く。 気になった人や興味深く感じた人、働いている人など意識して観る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・引率 ・じろじろと見るわけにも行けないし、無断で写真に撮るわけにもいかないので、園内探索という形で軽く流す。 <p>ただし、人を意識して観るようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて手段を選択し情報を収集・蓄積する。 ・事実を捉えるために、比較する、分類する、関連付けるなどしながら情報を整理・分析する。 ・身近な地域に自ら進んで関わろうとしている。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな人が居たのか発表する。 ・上野公園に居た人を思い出しながらポーズをとる。5分 <p>他の児童はクロッキーをする。5分</p>	<p>司会進行 発表者から順に壇上に上がりポーズをとらせる。</p> <p>場所の設定 タイムキーパー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分なりに短い時間で特徴をつかみ表現しようとする。
4～6	<p>ロール状のクラフト紙を自分の描きたい人の大きさに合わせて切り取り、絵の具を使って描く。複数枚書いてよい。</p>	<p>公園にいるパフォーマーについては公園ホームページなどフリーの画像からプリントアウトしておく。</p> <p>☆上野公園開園150周年記念事業で絵画制作の依頼をしてきた東京都東部公園事務所と台東区立黒門小学校へは、公園内にある東京国立博物館蔵の「洛中洛外図舟木本」を模した屏風画の作成を提案し、了承を得る。</p> <p>○上記の活動と並行して学区内にある世界遺産「国立西洋美術館」についての学習を進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて手段を選択する。 ・身近な地域に自ら進んで関わろうとしている。 ・自分の伝えたいことを明確にし、方法を工夫しながらまとめ・表現する。

2	<p>タブレットを持って国立西洋美術館へ行く。解説ボランティアの説明を聞きながら館内をまわる。気づいたことわかったこと面白いと感じたところを自由鑑賞時間にタブレットで撮影する。</p>	<p>西洋美術館にコンタクトをとり、世界遺産になった理由を建物施設の観点から解説してもらうように依頼。</p> <p>1グループ6人、10グループづくりそれぞれ1名の解説者を手配してもらう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活や身近な地域には それぞれのよさや特徴、面白さや豊かさなどがあることに気付く。 ・自分が気に入ったところや面白いと感じたところを自分の見方で撮影する。 ・身近な地域に自ら進んで関わろうとしている。
4	<p>上野公園内の施設について改めて調べ、あるいは見に行き、自分のおすすめの施設、気に入った建物から描く施設を選ぶ。</p>	<p>上記の活動をきっかけに上野公園内の施設を調べさせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が気に入ったところや面白いと感じたところを自分の見方で絵に表す。
6	<p>クラフト紙に建物、施設を絵の具で描く</p>	<p>屏風は縦2メートル横1メートル</p>	
4	<p>縦2メートル横5メートルのダンボール製の屏風に上野公園の地図を描き、その上にクラフト紙に描いた公園内の施設を貼る。</p>	<p>25センチ厚さ2センチ5ミリの段ボールをクラフト紙とガムテープで屏風に仕立てておく。</p>	
2	<p>施設を貼り終えたら描きためていた人の絵を貼る。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・自分が描いた人を自分の持つ場所のイメージに合わせて貼っていく。
2	<p>10月18日上野恩賜公園開園150周年事業オープニングに「上野公園図屏風 忍岡本」と共に参加。</p>	<p>搬出作業 引率</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・記念式典に参加できる。
2	<p>一人一枚西洋美術館で撮影した写真を印刷しブース内への展示作業をする。</p>	<p>校内展覧会会場内5年生スペースに「コルビジエの秘密」という題名の円筒形のブースを養生プラシートで作る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のイメージ合わせ展示する。

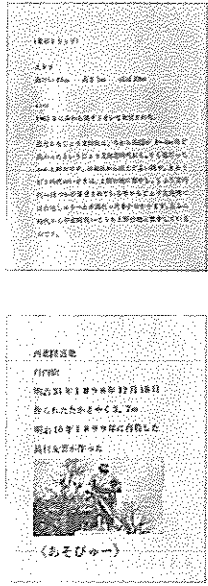
2	上野恩賜公園開園150周年事業とそれに伴う上野公園内施設の調べ学習を通して振り返りをする。	屏風を描いて感じたこと、西洋美術館での鑑賞活動を通して感じたこと気づいたことをあらためて振り返らせる。	・これまでの活動を振り返り次年度の活動（地域の歴史と伝統、その継承）について考える。
---	---	---	--


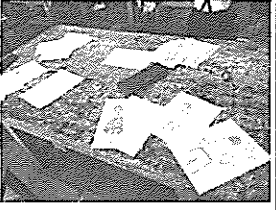

<留意点>



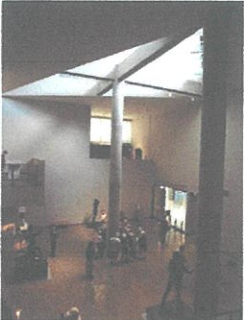


② 事業実施報告書詳細

学校名 台東区立忍岡小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
25	教室 上野公園 教室	<p>3年生 上野公園にはどんなものがあるのか思い出しながら発表する</p> <p>上野公園内での観察調査 実際に上野公園にはどんなものがあるのか見に行く。</p> <p>学区域にあるにもかかわらず、まだまだ自分の知らない施設や遺構があることを知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気づいたことや興味を持ったことや物をタブレットに記録したりメモを取ったりする。 <p>上野公園のパンフレットをつくろう！</p> <p>様々な方法で集めた情報を取捨選択して一枚の紙にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表 <p>まとめたものを基に発表する</p> <p>他の児童の発表を聞く。</p>	  	<p>学区域にある公園ながら動物園意外のことはあまり知らない。</p> <p>科学博物館は保護者に行った経験のある児童が以外にいた。(恐竜好き)</p> <p>少年野球をしている児童は休場があることは知っていたが正岡子規のことは知らなかった。</p> <p>銅像に興味を持つ児童もいて調べていた。</p>

				
25	教室 不忍池 鶺鴒池	<p>4年生</p> <p>不忍池を観察して、不忍池が自分にとってどのような場所なのか、どのような場所であって欲しいか願いをもつ。</p> <p>植物や動物の中で興味をもったものを課題に設定する。</p> <p>自分が調べたい課題についてインターネットや本を使って調べる。</p> <p>不忍池のどこにいる（ある）のかマップにまとめ、発表する。</p> <p>鶺鴒池の観察、上野動物園の職員の方の話で見たこと、聞きたいことを考える。</p>		<p>生き物や植物がたくさんいる/ある場所であってほしい。</p> <p>きれいな不忍池であってほしい。 ゴミ拾いなどをしたい。</p> <p>人が作ったものに鳥やカメがいる。 植物は固まって植えられている。</p> <p>鶺鴒池にも他の2つの池と同じような生き物や植物がいたりあったりすると思う。</p> <p>カワウがいる理由を知りたい。</p> <p>生態系を壊している動物がいることが分かつ</p>

	<p>上野動物園</p> <p>教室</p>	<p>鵜の池の観察をする。 上野動物園、「しのばずラボ」を見学する 集めた情報について全員で確認する。</p> <p>意見交換を生かして、発表内容を改善する。 上野動物園の方々に調べたことを発表し、アドバイスをもらう。</p>		<p>た。 カワウだけでなく、季節によって色々な鳥が飛んできてくることが分かった。 考えを伝えるために写真や図、グラフなど見やすい資料を用意した方が良い。 生き物や植物を守るためには、人の行動も関係していることが分かった。</p>
40		<p>5年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上野公園にはどんな人が集まってくるのか思い出しながら発表する。 ・上野公園にいる人のポーズをとってクロッキーをする。5分 <p>実際に上野公園にはどんな人がいるのか見に行く。</p> <p>気になった人や興味深く感じた人、働いている人など意識して観る。</p> <p>・</p> <p>どんな人が居たのか発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上野公園に居た人を思い出しながらポーズをとる。5分 <p>他の児童はクロッキーをする。5分</p>	  	<ul style="list-style-type: none"> ・初めてのクロッキー児童はポーズをとることを楽しんでた。 ・施設や物ではなく人を観ることを思いのほか楽しんでた。 ・二度目ということもありクロッキーにかなり慣れてた。

		<p>ロール状のクラフト紙を自分の描きたい人の大きさに合わせて切り取り、絵の具を使って描く。</p> <p>タブレットを持って国立西洋美術館へ行く。解説ボランティアの説明を聞きながら館内をまわる。気づいたことわかったこと面白いと感じたところを自由鑑賞時間にタブレットで撮影する。</p> <p>上野公園内の施設について改めて調べ、あるいは見に行き、自分のおすすめの施設、気に入った建物から描く施設を選ぶ。クラフト紙に建物、施設を絵の具で描く</p> <p>縦2メートル横5メートルのダンボール製の屏風に上野公園の地図を描き、その上にクラフト紙に描いた公園内の施設を貼る。</p> <p>施設を貼り終わったら描きためていた人の絵を貼る。</p>	    	<ul style="list-style-type: none"> • 画用紙に描くことよりも楽しかったようだ。 • コルビュエの窓、柱、ファサードのの工夫に関心を持つ児童が多かった。 「先生、私、柱の沼にはまりました」 • 弁天堂や上野駅に興味を持つ児童もいる。 • クラフト紙は白色が美しく表せるので効果的だった。
--	--	---	---	--

		<p>10月18日上野恩賜公園開園150周年事業オープニングに「上野公園 凶屏風 忍岡本」と共に参加。</p> <p>一人一枚西洋美術館で撮影した写真を印刷しブース内への展示作業をする。</p> <p>上野恩賜公園開園150周年事業とそれに伴う上野公園内施設の調べ学習を通して振り返りをする。</p>	  <p>別紙②</p>  	<ul style="list-style-type: none"> 好きな場所に自分の描いた人を楽しそうに貼っていた。 A4の大きさに印刷した写真が思ったよりよかったらしく飲んでいました。 150周年事業への参加も含め全活動に対して充実感を味わっていたようだ。
--	--	--	---	--

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>3年生</p> <ul style="list-style-type: none">・あまりにも身近な場所にもかかわらず動物園以外は意識することがないので何をする場所か、何のためにあるのかを中心にしらべる。あくまでその存在を知ること重点を置く。・まち学習入門編としてパンフレットの文字数などの制限等を行わない。 <p>4年生</p> <ul style="list-style-type: none">・上野動物園の方をゲストティーチャーとしたことがとても効果的であった。・2学期以降は上野公園方にも参加していただいた。 <p>5年生</p> <ul style="list-style-type: none">・人にフォーカスして活動を始めたところが児童の興味を引くことができた。・西洋美術館のボランティアガイドの方々の協力がいただけたところがよかった。施設に対する観点が増えた。・写真という成果物が考えていた以上に児童に達成感を与えていた。・クラフト紙と段ボールで作った屏風は絵の具の発色が良いうえに扱いやすく児童も満足していた。
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>3年生、4年生の活動に関しては、校内研究の教科として総合的な学習の中で行ってきた内容なので定着してきた感がある。したがって毎年、若干の修正を行いながらリニューアルしているため、苦労した点はない。</p> <p>一方5年生の活動では、上野恩賜公園開園150周年事業の一つとして展開する必要があり、学習活動としての整合性を持たせるのに苦労した。ただし、今回は東京都建設局東部公園事務所や国立西洋美術館の支援を受けることができたので学習としての厚みはできたと思う。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>3年生でパンフ作り、4年生でマップ作り、5年生での屏風制作と写真撮影と成果物が目当てであったため児童の目標が立てやすくどの学年も楽しく活動していた。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>これまでも上野動物園や上野公園の解説ボランティア活用は毎年続けていた。しかし今回、東京国立博物館の収蔵品（洛中洛外図舟木本）や施設としての美術館（建築物として）活用など総合的な学習内での学習教材として開発できた点が新たな発見となった。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み（児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等）</p> <p>今後の課題として、6年生がこれまで行っている「上野の魅力伝え隊！」20時間を最終の到達地点として歴史や地域の伝統の視点も組み込む活動を行いたい。</p> <p>そして、地域の伝統、文化のもつ特徴、伝統や文化の継承に力を注ぐ人々、地域社会の仕組みなどについて理解し、地域の一員として、伝統や文化をよりよく継承し発展させていこうとする取組について考え、発信できるようにしたい。</p>

1 単元名

「しのいけウォッチング」

2 単元の目標

身近な自然環境（不忍池）とそこに起きている環境問題について自分たちで考えたことを発信する活動を通して、不忍池における自然環境の現状と問題点を理解するとともに、自然を大切にしようとする気持ちをもてるようにする。

3 単元の評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<p>①不忍池の環境は、生き物や植物、訪れる人々等が関わっていることを理解している。(概念的知識)</p> <p>②不忍池の環境の状況をとらえるためにそれぞれの課題に応じたフィールドワークをしている。(汎用的技能)</p> <p>③環境と自分たちの生活がつながっていることへの理解は、不忍池の環境を探究的に学習してきたことへの成果であることに気付いている。(探究的な学習の良さ)</p>	<p>①不忍池の観察を通して感じたことをもとに課題を見出し、次の活動に見通しをもっている。(課題の設定)</p> <p>②不忍池の現状を捉えるために必要な情報について、手段を選択して多様な方法で収集したり、種類に応じて蓄積したりしている。(情報の収集)</p> <p>③課題の解決に必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関係付けたりしながら解決に向けて考えている。(整理・分析)</p> <p>④不忍池の環境について調査結果をグラフや地図、写真を使って効果的に表し、まとめている。(まとめ・表現)</p>	<p>①課題解決に向けた自己の取組を振り返ることを通して、自分の考えをもったり、異なる意見を受け入れたりして探究的な活動に取り組もうとしている。(自己理解・他者理解)</p> <p>②環境保全に向けた探究的な活動体験を通して、自分と違う友達の考えを生かしながら協働して課題解決に取り組もうとしている。(主体性・協働性)</p> <p>③環境保全のために自分でできることに取り組むことを通して、自分と身近な環境とのかかわりを見直そうとしている。(将来展望・社会参画)</p>

4 指導観

(1) 単元について

小学校学習指導要領第5章第3節「各学校が定める内容とは」に現代的な諸問題に対応する横断的・総合的な課題として環境（身近な自然環境とそこに起きている環境問題）が例示されている。本単元では身近な自然環境を不忍池に設定し、そこで起きている環境問題を取り上げる。

課題設定の場面では、不忍池は自分に、地域にとってどんな場所なのか考えさせるとともに、どうあって欲しいかという思いや願いをもたせる。さらに、理科「季節と生物」で春の不忍池の植物や生き物の観察をしたことと関連させながら課題をもたせる。情報収集の場面では、自分で調べることに加えて上野動物園内にある鶺鴒の池（不忍池はボート池、蓮池、鶺鴒の池で構成されている）の生き物についての話を聞きに行く機会や不忍池の清掃を担当している方の話を聞く機会を設ける。整理・分析する場面では、情報収集の場面で得た知識を地図にまとめたり、互いの中間報告を聞き合う活動をしたりすることを通してよりよいものをつくりあげていけるようにする。具体的な発信相手や発信方法などについて児童と相談しながら、学級内で同意・納得しながら単元を進めていきたい。最終的には自分たちの住む地域の環境問題について自ら考え、自分ができることから取り組もうとする児童を育てたい。

(2) 児童について

第3学年では社会科の台東区の学習や総合的な学習の時間「上野へ Go」で上野公園を題材に学習を重ねている。また、事前アンケートでも「自分の住んでいる地域で調べてみたい場所」の問いに対して、「上野動物園」と多くの児童が回答している。上野公園（不忍池）や上野動物園を活用して「環境」を学習していくことは児童の興味関心に沿った授業を展開していくことが期待できると考えた。また、総合的な学習の時間でICT（一人一台端末）を使った調べ学習や発表資料の作成を経験している。ICTを使った調べ学習に加え、実際に見たり聞いたりする活動、自分たちで行動を起こす授業展開にも挑戦していきたい。

5 研究主題にせまるための手立て

(1) 概念的知識や汎用的技能を獲得できるようにするための手立て

①概念的知識の設定

「身近な自然において、生物はその周辺の環境と関わって生きていること（相互性）」を意識した学習活動

になるように指導や支援を行う。

②汎用的な技能を習得するための助言

特定の場面や状況だけでなく日常の様々な場面や状況で可能な技能を身に付けていくために、人と関わるときに依頼文、質問、お礼文など子供たちの手で作成するようにする。書籍やインターネットで調べる技能だけでなく、人と関わる場面での準備も積極的に関わらせるようにする。

③オリエンテーションの設定

分りやすい事例を挙げて、課題を解決するために「情報の収集、整理・分析、まとめ・表現、新たな課題が生まれる」という学習の流れで行っていくこと、自分たちで課題や表現の方法も決めていくことを伝える。また、情報の収集は、インターネットや本で調べるだけでなく、見たり聞いたりすることも含まれることを確認する。

(2) 学習過程を探究的にするための手立て

①児童の思いや願いから学習の見通しをもたせる。

課題を「児童一人一人の思いや願いと現実との差」をもとに設定する。①植物がたくさんある、動物がたくさんいる不忍池にしたい②きれいな不忍池（水の中、池の周り）にしたいという思いや願いを実現するためにどういった学習をしていくか見通しをもたせる。

②目に見える形で友達と一緒に整理・分析させる。

整理・分析を自分一人で行うことは中学年段階では難しいと考えた。他者と地図にまとめる活動をすることで目に見える形で問題状況における事実や関係を把握して理解できるようにする。

③新たな課題をもたせる。

まとめ・表現をして終わるのではなく、新たな課題をもたせることで探究的な学習になるようにしていく。大きなサイクルで見ると、1学期に植物や動物についてまとめ、2学期にきれいな不忍池にするためにどうすればよいかまとめていく。1学期と2学期の学習は関連しているため、自然に新たな課題が生まれてくることが予想される。小さいサイクルで見えていくと、植物や動物が住みやすい環境を調べていく中で、関連して調べたい疑問が湧いてくる。児童の振り返りに目を通していくことで、新たな課題を見つけたタイミングで助言できるようにしていく。

(3) 他者と協働して主体的に学習に取り組めるようにするための手立て

①報告会の場を設定する。

調べたことや取り組もうとしていることについて互いに発表する場を設けることで、互いの考えに助言し合うことができる。個人の課題を設定して調べていると、協働的に学ぶことが難しい場面が出てくる。異なる課題で学習している児童同士でも、協働的に学べるよう時間を確保する。

②思いや願いを実現するための時間の確保

探究的な学習のサイクル（課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現）を繰り返し行えるように年間を通して62時間の単元設定とした。調べたことを発表して終わるのではなく、行動に移すことで社会参画の意識をもたせる。

単元の計画と評価計画 (全25時間)

ねらい (時数)	○学習内容・活動 C 児童の反応	□指導上の留意点	評価方法
<p>1学期 不忍池をどうしていき たいか思いや願いをも ち、自分が取り組みたい 課題を設定する。(5)</p>	<p>○オリエンテーションで総合的な学習の 時間の「探究的な学習」のプロセスを確 認する。 ○不忍池を観察して、不忍池が自分にとっ てどのような場所なのか、どのような場 所であって欲しいか願いをもつ。 C: 生き物や植物がたくさんいる/ある場所であってほし い。 C: きれいな不忍池であってほしい。 C: ゴミ拾いなどをしたい。</p> <p style="text-align: center;">不忍池の植物や動物を守るためには？</p> <p>○植物や動物の中で興味をもったものを 課題に設定する。</p>	<p>□オリエンテーショ ンで探究的な学習 のプロセスを伝える。 課題を設定する ための思いや願い をもたせるように する。</p>	<p>思・判・表① ノートや発言から「不 忍池の観察を通して 感じたことをもとに 課題を見出している か」を評価する。</p>
<p>本やインターネット、現 地での観察を通して、課 題について情報を収集 する。(4)</p>	<p>○自分が調べたい課題についてインター ネットや本を使って調べる。 ○不忍池のどこにいる (ある) のか確認す る。</p>	<p>□司書教諭と連携し、 学年で水辺の生き 物や植物の本を活 用できるようにす る。</p>	<p>思・判・表② ノートから「不忍池の 現状を捉えるために 必要な情報について、 手段を選択して多様 な方法で収集したり、 種類に応じて蓄積し たりしているか」を評 価する。</p>
<p>調べたことについてま とめ、クラスの中で発表 する活動を通して新た な課題をもつ。(2) (本 時)</p>	<p>○不忍池のどこにいる (ある) のかマップ にまとめ、発表する。 C: 人が作ったものに鳥やカメがいる。 C: 植物は固まって植えられている。 ○今後の学習について見通しをもつ。 C: 鶺鴒の池にも他の2つの池と同じような生き物や植物 がいたりあったりすると思う。 ○鶺鴒の池の観察、上野動物園の職員の方の 話で見たいこと、聞きたいことを考え る。 C: カワウがいる理由を知りたい。</p>	<p>□マップにシールを 貼らせる活動をし、 集めた情報を整理・ 分析させる。</p>	<p>思・判・表③ マップや発言から「課 題の解決に必要な情 報を取捨選択したり、 複数の情報を比較し たり関係付けたりし ながら解決に向けて 考えているか」を評価 する 思・判・表① ノートや発言から「鶺 鴒の池の観察という新 たな視点を持ち、新た な課題を見出してい るか」を評価する。</p>
<p>上野動物園の方の話を 聞いたり、鶺鴒の池の観察 をしたりして、情報を収 集し、まとめる。(4)</p>	<p>○鶺鴒の池の観察をする。 ○上野動物園、「しのぼざラボ」を見学す る。 ○カワウの観察をする。 ○集めた情報について全員で確認する。 ○お礼文を書く。 C: 生態系を壊している動物がいることが分かった。 C: カワウだけでなく、季節によって色々な鳥が飛んで くることが分かった。</p>	<p>□事前に質問を用意 し、意欲的に話を聞 いたり、観察したり できるようにする。 □国語「お礼の気持ち を伝えよう」の学習 と関連してお礼文 を書かせる。</p>	<p>思・判・表② ノートから「不忍池の 現状を捉えるために 必要な情報について、 手段を選択して多様 な方法で収集したり、 種類に応じて蓄積し たりしているか」を評 価する。</p>
<p>それぞれの課題につい て情報を集めたことを まとめ、中間発表を行 う。発表内容についてよ り良い発表内容になる ように改善する。(8)</p>	<p>○それぞれの課題についてまとめる。 ○中間発表を行い、互いの発表について意 見交換する。 ○意見交換を生かして、発表内容を改善す る。 C: 考えを伝えるために写真や図、グラフなど見やすい 資料を用意した方がよい。</p>	<p>□目的(不忍池の環境 を良くするために、 生き物や植物につ いて調べているこ と)を意識して聞き 合うように伝える。</p>	<p>態② ノートや発言から「環 境保全に向けた探究 的な活動体験を通し て、自分と遊ぶ友達 の考えを生かしなが ら協働して課題解決 に取り組もうとして いるか」を評価する</p>
<p>上野動物園の方々に自 分たちが調べたことを 発表し、アドバイスを もらう。(2)</p>	<p>○上野動物園の方々に調べたことを発表 すし、アドバイスをもらう。 C: 生き物や植物を守るためには、人の行動も関係して いることが分かった。</p>	<p>□上野動物園の職員 の方に目的を事前 に伝え、アドバイ スをいただく。</p>	<p>思・判・表④ 発表資料から「不忍池 の環境について調査 結果をグラフや地図、 写真を使って効果的 に表し、まとめている か」を評価する。</p>

